



# 昭和大学学士会後援セミナー

大学院歯学研究科リカレント教育認定セミナー

2022年11月4日(金) 18:00~19:30 [Live配信]

## 補綴医こそ必要な急変時対応を整理する

演者：名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻  
頭頸部感覚器外科学講座顎顔面外科学 教授  
日比 英晴



略歴：

- 1987年 東京医科歯科大学歯学部卒業
- 1991年 東京医科歯科大学大学院歯学研究科 補綴学 博士課程修了(歯学博士)
- 1992年 名古屋大学医学部附属病院 歯科口腔外科 医員
- 2009年 名古屋大学医学部附属病院 歯科口腔外科 外来医長  
名古屋大学大学院医学系研究科細胞情報医学専攻  
頭頸部感覚器外科学講座顎顔面外科学 准教授
- 2015年 名古屋大学医学部附属病院 診療科長  
名古屋大学医学部附属病院 歯科口腔外科長  
名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻  
頭頸部感覚器外科学講座顎顔面外科学 教授
- 2019年 名古屋大学低温プラズマ科学研究センターバイオシステム科学部門

本セミナーはZoomを使用して実施します。

事前申込制となりますので、希望者は10月28日(金)までに下記メールアドレスまで①所属、②氏名をご連絡ください。

一つのPCにて複数名で視聴される場合は、参加者全員の氏名を代表者にご連絡ください。

申込先：yuriko.kusumoto@dent.showa-u.ac.jp(補綴科 楠本)

担当者より後日利用方法とURLが送信されます。



主催	昭和大学歯学部歯科補綴学講座
問い合わせ先	歯科補綴学講座 楠本(内線 295)



後援：昭和大学学士会

昭和大学学士会後援セミナー

### 補綴医こそ必要な急変時対応を整理する

日比英晴 先生

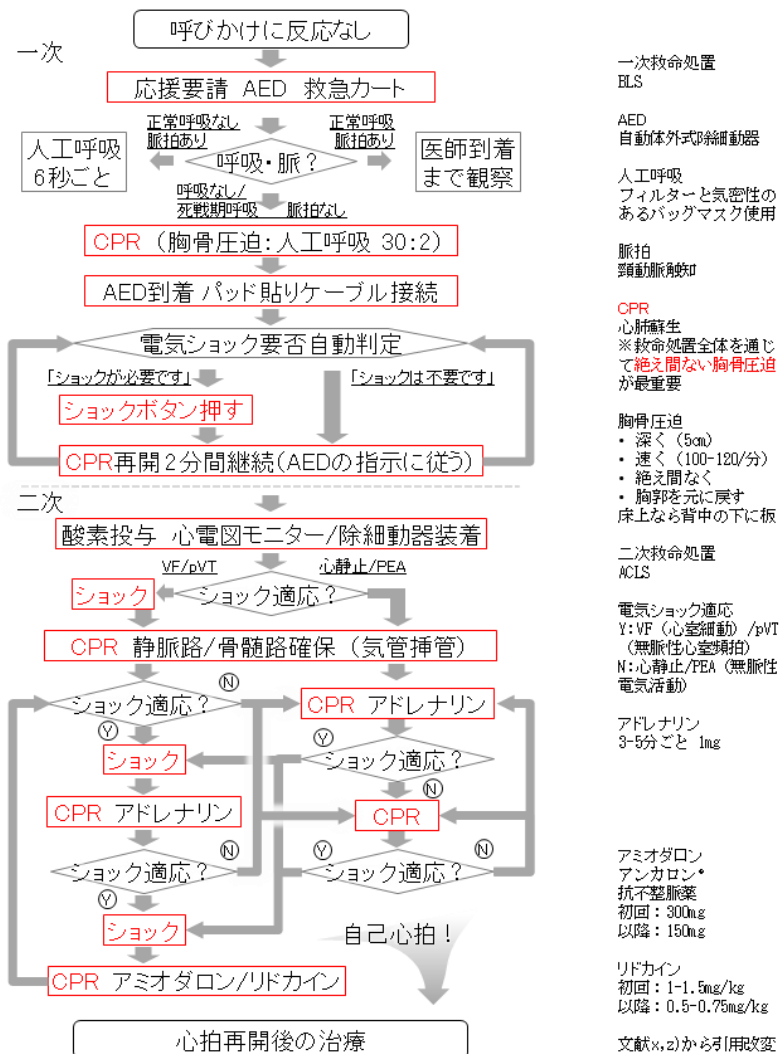
名古屋大学大学院医学系研究科総合医学専攻頭頸部感覚器外科学講座  
顎顔面外科学・教授

主催：昭和大学歯学部歯科補綴学講座

2022年11月4日 18:00~19:30, Webセミナー (Zoom)

超高齢社会では年齢だけでなく基礎疾患の併存率も高くなり、補綴医は高齢者や有病者を患者さんとして診察することが増えます。こういった患者さんでは診療行為の内容や有無にかかわらず全身状態が急変することがあり、そのような事態は今後の在宅医療の拡大ともなって増加が見込まれます。急に胸部痛を訴えたら、義歯がのどに詰まったら、息ができなくなったら、顔が青くなってきたら... そういった場面に出くわしてしまっ、対応を求められたらどうしましょう。日進月歩のデジタルデンティストリーがあれば、印象材の流れ込みなどの心

#### 一次・二次救命処置(成人用)



配は解消されるでしょうが、まだまだいろいろな懸念が残ります。いざとなったときに大事なものは落ち着きですが、落ち着くためには知識が必要です。病院内なら応援要請で済むかもしれませんが、院外や設備が十分でないところではなおさら知識を備えておかねばなりません。気道確保、心肺蘇生など用語や概念はなんとなくわかっている、あるいは定期的に訓練を受けていても、心配は払しょくできないでしょう。しかし、根本的なことを理解しておけば、実践もでき応用も利きます。

そこで、口腔外科臨床での事例などを通して、その知識を整理してみましょう。現場では気道の問題や心停止まで起こります。いっしょに疑似体験しましょう。医療安全管理指針の整備等の対策が現医療法により義務づけられてもいます。先生方のあすからの臨床に役立てば幸いです。